



2万5千点を超える植木家資料は、年代や項目を墨書で記した手製の袋に入れられ、大きな櫃や行李などにまとめられ、植木家の蔵に保存されていた。膨大な資料の内容は、今後の研究により現代社会に還元されるものと期待される。

